

目標達成計画

事業所名 グループホームいせ
 作成日 : 平成 29 年 11月 6 日
 評価結果
 市町提出日 : 平成 29年 11月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	安全確保のため玄関に施錠がしてある。建物の構造上施錠なしは難しいと考えられるが、話し合いの機会を持つことも無く当たり前になってしまっていた。	身体拘束の内容や弊害について、勉強や話し合いの機会をもち、職員全体で身体拘束をしないケアへの意識を高めるように取り組む。	身体拘束廃止の勉強会で話し合いの場を持ち、自分たちの行っているケアが拘束になっていないか職員全体で意見を出し合った。玄関施錠については難しいとの考えに至ったが、職員全体の拘束に対する意識は高まった。	1 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。